

やぶき



令和7年
209号

令和7年11月1日発行
第449回 9月定例会

議会だより



- ☐ 令和7年度9月定例会 p 2
(令和6年度決算・補正予算・質疑・討論)
- ☐ 視察研修(燕市議会、河北町議会) p 5
- ☐ 賛否表・町政を問う p 6
- ☐ 一般質問(7名登壇) p 7
- ☐ 人事・議員表彰・編集後記 p14

矢吹幼稚園運動会

『みんななかまだ エイエオー』

9月定例会のあらまし

第449回9月定例会は、9月5日から16

日までの12日間の会期で開催されました。

町長より提出された条例の改正、規約の一部変更、令和7年度補正予算など報告1件、議案4件、令和6年度決算認定7件について

審議しました。

8日から一般質問が行われ7名の議員が登壇し町政を質しました。

さらに総務教育常任委員会及び第一・第二予算決算特別委員会に議案が付託され、関係各課の説明を受け審査しました。16日の本会

議において各委員会の報告の後、審議した結果、それぞれ認定及び可決されました。

また、教育委員の選任に同意しました。

調整基金への積立金が1億円計上されており、残高の回復に努めていることも見て取れる。決算額約2億400万円の黒字、実質収支約1億7300万円のプラスで、決算認定に反対する理由は見当たらない。

【反対討論】

青山 財政健全化比率は良化の傾向にあるが、依然として県平均及び類似団体平均を大きく上回っている。過去の矢吹小学校大規模改修事業の起債償還等に加え、今後の大規模事業として公共交通事業・遊水地対策費・国道4号4車線化整備事業・スマートパーククラブハウス建設などが予定されており、急激な財政負担の生ずることがないよう将来の負担を軽減しながら進める事が望まれる。近年、災害が頻発しており突発的な一般財源の負担が生ずる恐れがあり、令

本会議

認定第一号 令和6年度矢吹町一般会計歳入歳出決算認定について

【賛成討論】

芳賀 令和6年度はコロナという未曾有の災禍を乗り越え、物価高という新たな時代に移行していく難しいものであった。コロナ禍で大きく膨らんだ本町の財政規模を急激に縮小させることは、町民への影響を考慮すれば非常に難しいものである。

令和6年度決算は次の時代へ移るための移行期間であり、町民への負担が大きくならないように配慮された予算を的確に執行したものと捉えられる。

【反対討論】

富永 一般財源不足から財政調整基金をはじめ基金からの多額の取り崩しが行われた。厳しい行財政運営に突入したにもかかわらず、町民への財政状況の説明や理解、協力の呼びかけが行われていない。

【賛成討論】

関根 決算認定とは、議会の議決を得た予算について、適正に執行されたか否かを審査するものであると認識している。議会で可決された当初及び補正予算は、法令や条例ののっとり適正に執行されており、また監査委員からも問題となるような指摘もなかった。本定例会に上程された補正予算において、財政

会 計 別 決 算 額

(1万円未満切り捨て、△はマイナス)

【一般会計及び特別会計】				
区 分		収 入	支 出	差 引
一 般 会 計		89億5,709万円	87億5,259万円	2億449万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	15億6,447万円	15億5,017万円	1,430万円
	土 地 造 成 事 業	37万円	0円	37万円
	介 護 保 険	16億8,097万円	16億3,303万円	4,794万円
	後 期 高 齢 者 医 療	2億2,779万円	2億2,734万円	455万円
合計		124億3,069万円	119億5,813万円	2億7,165万円
【水道事業会計】				
区 分		収 入	支 出	差 引
収 益 的 収 支		4億5万円	3億8,862万円	1,188万円
資 本 的 収 支		8,579万円	1億9,235万円	△1億656万円
資本的補てん財源				1億656万円
【下水道事業会計】 ※令和4年4月より地方公営企業法を適用した企業会計に移行。				
区 分		収 入	支 出	差 引
収 益 的 収 支		5億7,712万円	5億8,265万円	△553万円
資 本 的 収 支		3億9,144万円	5億2,717万円	△1億3,573万円
資本的補てん財源				1億4,126万円

和6年度において財政調整基金が3億4000万円まで減少したことは見過ごせない。単年度収支については、

この10年間で8年間で、この10年間で8年間で、赤字であり、また近年の令和4、5、6年の3年間で連続して赤字であったこと、そして経年的に貯金の積み立てや取り崩し、借金の返済を組み入れて、町の財政全般がどれだけ黒字か赤字かを示す実質単年度収支に同じく、単年度収支と同様の赤字を示していることは特殊な状況と認識される。令和6年度は、財政調整基金を約5億3000万円取崩して、約1億7000万円の

【賛成討論】
熊田 決算認定は適正であったと思う。不適当な点は全くない。可

決された当初予算に各定例会ごとに予算が補正され、その執行が適切であったと判断する。

【反対討論】

高久 過去10年間、実質単年度収支は、令和元年と令和3年を除きすべて赤字である。これは町の財政運営そのものが赤字体質に陥っていることを示している。これまで赤字の穴埋めは、基金などの取崩しによって行われてきた。常態化すれば、いざという時に町民を支える力を失い、将来世代に対する大きな負担となる。

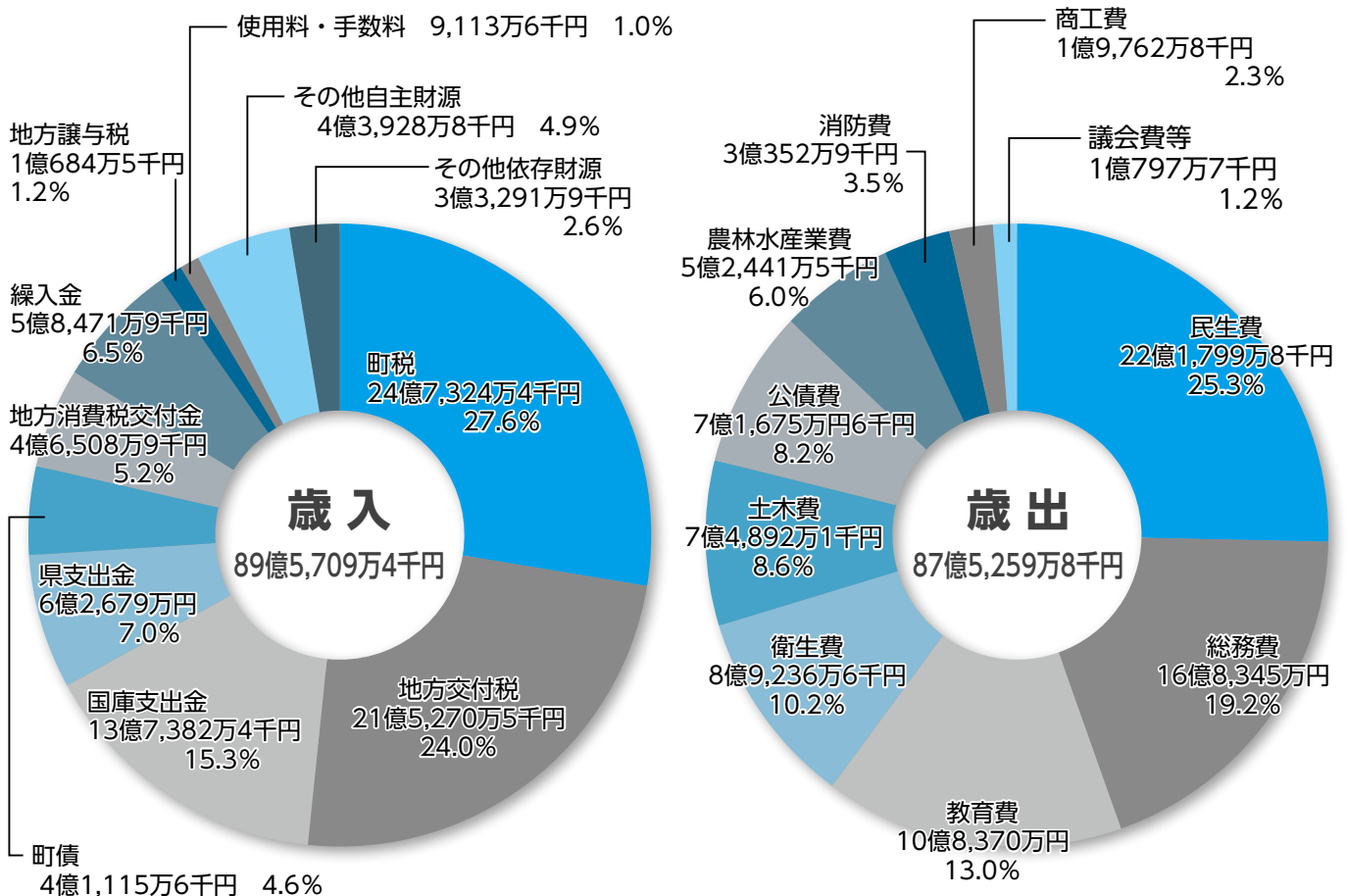
【反対討論】

三村 反対理由は2件ある。1件目はコミュニケーションバスの実証実験で、3月の当初予算では月額142万5000円で決定されたにもかかわらず、4月より運行委託金が156万7000円で執行されている。議会の機能で

ある予算決定権の軽視が見受けられる。2件目は（仮称）スマートパーク基本計画について。令和5年度より7年度までの3年間、デジタル田園都市国家構想交付金によりソフト事業9615万円・ハード事業1億3448万円、合計2億3063万円の事業で交付金2分の1、地方負担分は交付税措置のため町の負担はないとして進められてきた。しかし、今9月議会において町の負担が発生するとの説明があった。これは議会軽視であり、町に損害を与えているのではないかと考える。

採決の結果、賛成反対が同数のため議長採決となり、議長は原案認定とし、認定第1号は認定された。

令和6年度一般会計の歳入・歳出の決算内訳



令和7年度 補正予算

議案第31号 令和7年度矢吹町一般会計補正予算（第2号）

○一般会計補正額 2億9,611万7千円

◎予算総額 82億5,472万円

主な補正財源（歳入）

・ 地方交付税	1 億9,955万円
・ 国庫支出金	925万円
・ 県支出金	151万円
・ 寄付金	390万円
・ 繰入金	254万円
・ 繰越金	7,309万円
・ 諸収入	510万円
・ 町債	890万円

主な使いみち（歳出）

・ 公共交通推進事業 （行き活きタクシー利用料金助成事業補助金）	395万円
・ 健康センター管理運営事業 （あゆり温泉深井戸用温泉ポンプ入替工事）	599万円
・ 公園管理事業（大池公園照明LED化更新工事等）	286万円
・ 学校給食運営事業（矢吹中学校給食棟ボイラー改修工事）	151万円
・ その他 決算剰余金に係る財政調整基金・公共施設等 整備基金等への積立金など	2 億6,354万円

議案第32号 令和7年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

○補正額

258万円

◎補正後の額

2億3,138万1千円

認定第2号 令和6年度矢吹町国民健康保険特別会計歳入歳出決算

答 詳しい分析はないが、両者とも利用される曜日や時間帯に大差はない。利便性を考え、いずれ事業の統合を考えた。

《まちづくり推進課》
鈴木（隆） 行き活きタクシー、Aーオンデマンドバスについて、曜日や時間帯別の需要の分析は行っているか。

議案第31号 令和7年度矢吹町一般会計補正予算（第2号）

委員 長 梅宮美和子
副委員長 芳賀 慎也
委員 高久 美秋
富永 創造
鈴木 隆司
堀井 成人

第一予算・決算
特別委員会

定例会のあらまし

審査の結果
全委員異議なく原案の通り可決、認定すべきものと決しました。

認定第7号 令和6年度矢吹町下水道事業会計決算認定について

認定第6号 令和6年度矢吹町水道事業会計決算認定について

認定第5号 令和6年度矢吹町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

認定第4号 令和6年度矢吹町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

認定第3号 令和6年度矢吹町土地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について

認定について

答 青山議員が開示請求により独自に入手されている決算統計資料は国県の審査段階のいわば未確定の内部的資

料 青山 一般会計歳出款別決算状況において、総務費、民生費、衛生費を含め決算総額で1億円近く決算統計と違っている。決算を認定するにあたっては、差異がありすぎる。

《総務課》
認定第1号 令和6年度矢吹町一般会計歳入歳出決算認定について

議案第32号 令和7年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

委員 長 三村 正一
副委員長 小島 紀子
委員 関根 貴将
鈴木 浩一
青山 英樹
角田 秀明

第二予算・決算
特別委員会

料であり、確定値として公表されているものではありません。

青山 他自治体等を分析すると、決算書と決算統計において億単位までずれることは見たことが無い。

答 億単位のずれとは分類上でのことかと思いますが、実務上予算執行する部署の予算科目にしているというのが市町村の分類方法です。決算統計に完全一致は難しいと思いますが、その分類があまりにも離れすぎているという意見については、研究の余地はあると考えます。

討論

(反対討論) 青山
(賛成討論) 関根

審査の結果

認定1号については賛成少数により否決。議案第32号については全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。

総務教育 常任委員会

委員長 関根 貴将
副委員長 小島 紀子
委員 高久 美秋
富永 創造
鈴木 隆司
角田 秀明
藤井 源喜

議案第29号 職員の
育児休業等に関する条
例等の一部を改正する
条例

令和6年8月の人事
院「公務員人事管理に
関する報告」を踏ま
え、令和7年10月から
人事院規則の一部が改
正されることから、関
連する条例について、
所要の改正を行うため
の条例改正

議案第30号 矢吹町税
特別措置条例の一部を
改正する条例

「福島県税特別措置
条例の一部を改正する
条例」の一部改正（令

和7年7月8日公布）
を受け、関連する条例
について、所要の改正
を行うための条例改正
ことに伴う、関係条例
の一部改正

審査の結果

全委員異議なく原案
の通り可決すべきもの
と決しました。



総務教育常任委員会

ようこそ矢吹町へ 視察研修

山形県河北町議会総務産業常任委員会

10月8日、委員及び職員の8人が、防災減災対策及び災害対応と阿武隈川緊急治水対策プロジェクトについての意見交換と施設見学が行われました。



新潟県燕市市民厚生常任委員会

10月8日、委員及び職員の計9人が来訪し、家庭訪問型子育て支援「ホームスタート事業」及び、矢吹町複合施設（KOKOTTO）の施設運営について研修されました。



第449回議会（9月）定例会議案 賛否表

○は賛成、●は反対、退席の場合は退、欠席は欠、議長裁決以外は議の表示

議 案 名			議 可 否	梅 宮 美 和 子	小 島 紀 子	芳 賀 慎 也	関 根 貴 将	高 久 美 秋	鈴 木 浩 一	富 永 創 造	三 村 正 一	鈴 木 隆 司	青 山 英 樹	熊 田 宏	角 田 秀 明	堀 井 成 人	藤 井 源 喜
報告	第5号	専決処分の報告について（専決第11号 福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福島県市町村総合事務組合規約の一部変更について）	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第29号	職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第30号	矢吹町税特別措置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第31号	令和7年度 矢吹町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第32号	令和7年度 矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
認定	第1号	令和6年度 矢吹町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	●	○	○	●	欠	●	●	●	●	○	○	○	○
認定	第2号	令和6年度 矢吹町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
認定	第3号	令和6年度 矢吹町土地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
認定	第4号	令和6年度 矢吹町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
認定	第5号	令和6年度 矢吹町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
認定	第6号	令和6年度 矢吹町水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
認定	第7号	令和6年度 矢吹町下水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議
同意	第2号	教育委員会委員の任命にき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議

町政を問う ～一般質問～

7名登壇

9月定例会では7名の議員が登壇し一般質問を行いました。
次のページからは、要点をまとめて掲載しています。詳細はホームページでご覧になれます。

①三村 正一

..... 7ページ

1. （仮称）スマートパーク整備事業実績は
2. A I オンデマンドバスの実績を問う

②梅宮美和子

..... 8ページ

1. がん予防対策について
2. ことぶき大学活動普及及び学級生増加対策について

③芳賀 慎也

..... 9ページ

1. 地域活性化への取組は
2. 子どもたちが安全にインターネットを利用できるように

④富永 創造

..... 10ページ

1. 農業版企業誘致のメリットは
2. 英語教育の支援体制は

⑤小島 紀子

..... 11ページ

1. 遊水地整備事業の特徴とその対策は
2. 歴史民俗資料リニューアル展示はいつから

⑥高久 美秋

..... 12ページ

1. 水田政策について
2. （仮称）スマートパークの拠点施設建設について

⑦青山 英樹

..... 13ページ

1. （仮称）スマートパーク ゼロから見直しを
2. 性質別歳出の構成順位は



(仮称) スマートパーク

整備事業実績は

〔答〕 施設整備は見直す

〔問〕 (仮称) スマートパーク施設建設のプロジェクトが不調となったが、令和5年度から7年度までの事業実績について尋ねる。

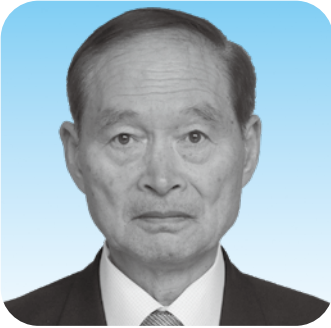
〔答〕 教育長 事業実績については別表①の通りです。

〔問〕 管理運営について、持続可能な運営を目指すとしているが、運営主体と事業内容、運営費補助金、事業収支計画について伺う。

〔答〕 教育長 現在の計画では交付金対象とな



一般質問の動画
をご覧くださいませ。



みむら まさいち 議員
三村 正一

〔問〕 この事業は、50%が国の交付金、残りの50%が交付税措置との説明であったが、町の持ち出しはないのか。

〔答〕 教育長 計画を具体化するに当たり検討中の事項が含まれていたことから、町の考え方を明示できなかった項目がありました。そのような項目についても整備計画に生かすとともに改めてアンケートを実施し、ニーズの把握に努めます。

別表① スポーツ×デジタル振興プロジェクトの事業費明細
(3カ年)

単位: 万円

		5年度	6年度	7年度	合計
歳出	ソフト事業	4,009	3,502	2,104	9,615
	ハード事業	306	4,063	9,079	13,448
	事業費合計	4,315	7,565	11,183	23,063
歳入	交付金	1,925	1,701	5,458	9,084
	一般財源	2,390	5,864	5,725	13,979

〔問〕 生涯学習課長の交付税措置とは別に、町の一般財源での持ち出しもあります。

AIオンデマンドバスの実績を問う

〔答〕 利用者拡大と新たな運行ルートの開拓

〔問〕 令和6年度の行き活きタクシー、コミュニティバス、AI活用型オンデマンドバス事業の実績などを尋ねる。

〔答〕 町長 別表②の通りとなります。

〔問〕 AIオンデマンドバスについて、令和7年度財源の内容を伺う。

〔答〕 まちづくり推進課長 一人当たりのコスト計算はしていません。コストやご意見、町民ニーズについては貴重な資料として捉え、事業を実施していきます。

〔問〕 AIオンデマンドバスの課題解決と利用者拡大への取組みを伺う。

〔答〕 町長 町民の皆様の移動手段を確保することは喫緊の課題です。本事業の課題として、持続可能な公共交通を実現する上で不可欠な財源及び公共交通の担い手の確保があげられます。そのため国・県の補助金を最大限に活用し、自主財源を確保する方策を検討します。更には運行箇所の拡大を検討していきます。

〔問〕 町長 町民の皆様の移動手段を確保することは喫緊の課題です。本事業の課題として、持続可能な公共交通を実現する上で不可欠な財源及び公共交通の担い手の確保があげられます。そのため

〔問〕 町長 町民の皆様の移動手段を確保することは喫緊の課題です。本事業の課題として、持続可能な公共交通を実現する上で不可欠な財源及び公共交通の担い手の確保があげられます。そのため

別表② AI活用型オンデマンドバス等事業費明細

令和6年度	事業費 (万円)	補助金 (万円)	利用者数 (人)	1日平均 利用者 (人)	1人当り 費用 (円)
行き活きタクシー	582	0	7,052	19.3	825
コミュニティバス	1,411	456	2,142	13.7	6,587
AIオンデマンドバス	2,789	1,425	634	12.4	44,101

※事業費－補助金＝町負担(一般財源)となります。

その他の質問事項
・行財政改革実行計画と公共
施設総合管理計画について

がん予防対策について

〔答〕 早期発見、早期予防に取り組んでいる



一般質問の動画を
ご覧いただけます。



うめや み わ こ
梅宮美和子 議員

〔問〕 以前、ペットがん検診で町は助成をしていたが、現在も継続されているか伺う。

〔答〕 町長 平成18年度から平成29年度までは50歳から75歳までの町民に、平成30年度からは、年齢を80歳までに拡大し、令和6年迄助成をしてまいりました。直近3年間の受診者数等の状況ですが、対象者数に対して、令和4年度は受診率3・8%、令和5年度は、受診率3・1%、令和6年度は、受診率2・8%、となっており減少傾向にありました。ペットがん検診が国が推奨するがん検診に含まれていないこと、矢吹町健康づくり推進協議会で助言をいただいた内容等を総合的に勘案し、今年度からペットがん検診の助成を見合わせております。他の疾患等について、新たな助成施策の可能性



厚生労働省キャラクター

等を検討してまいります。

〔問〕 がん予防として町はどんな取り組みをされているか伺う。

〔答〕 町長 町での検診の他、50歳以上の偶数年令の男性を対象とした前立腺がん検診を実施し、がん予防、早期発見、早期治療の実現に向けて取り組んでおります。がん検診だけでなく、講演会やイベント等の開催、関係機関と連携した様々な取り組みを実施してまいります。

町政を問う（一般質問）

ことぶき大学活動普及 及び学級生増加対策について

〔答〕 多数の方に参加していただけるよう

受講内容の充実を図る

〔問〕 本講座の内容と分科部の種類を伺う。

〔答〕 教育長 ことぶき大学本講座は、教養を深めることと、心身の健康の増進を目的として、50歳以上の町民の方を対象にしております。今年度においては、5月に体操部講師による健康体操、6月に福島県警察音楽隊による演奏会、7月に臨床検査技師による講演、命のお話、8月に学級生による納涼演芸発表会が実施されました。9月は管理栄養士による講演、食生活栄養について、10月にあゆり祭展示ことぶき展覧学会、11月に民話のお話会、12月に年末お楽しみ抽選会、1月

令和7年度の分科部と人数

分科部	人数	分科部	人数
舞踊部	8	調理部	11
編み物部	15	園芸部	11
詩吟部	8	生花部	27
書道部	15	陶芸部	12
ダンス部	25	体操部	23
民謡部	16	絵画部	13
		合計	184

※本講座学級生数 216名
(本講座のみ加入OK)

に神田紅一門による講演会、2月に歌体操の実施を予定しております。ことぶき大学本講座年会費は、1200円で、分科部の年会費は、1000円となっております。12分科部があり、本講座受講数、分科部ごとの学級生数を伺う。

〔問〕 本講座受講数、分科部ごとの学級生数を伺う。

〔答〕 教育長 本講座学級生数は、216名であり、分科部の学級生

〔問〕 学級生を増やすためのどのような取り組みをしているか、又は考えているか伺う。

〔答〕 教育長 受講生募集のチラシを全学級生に配布するほか、広報やぶき、町ホームページで受講生を募集しております。今後も生きがいづくりと健康づくりに努めてまいります。

地域活性化への取組は

〔答〕 イベント等の開催や各種施策を実施

問 地域おこし協力隊の方々と、どの様に連携し、町の振興発展へ取組んでいくのか。

答 町長 今年度採用した隊員は4名おり、①町内事業者の経営支援、事業継承に関する活動②矢吹駅を拠点とした観光促進とインバウンド誘致に関する活動③本町の特産品のお酒等のブランディングに関する活動④運動を通じたスポーツの促進や運動指導に関する活動をされています。



パンフレット

す。今後も隊員の地域協力活動が円滑に進められるよう、町民の皆様にも活動を知っていただき、各課で情報の共有とサポート体制の充実を図りながら、継続して支援してまいります。

問 U・I・ターン促進に向けた施策について伺う。

答 町長 移住・定住促進のため、町独自の支援策として矢吹移住定住総合サポート支援金、県と連携した支援策として、首都圏からの移住者を対象とした矢吹町定住促進事業に

おける移住支援金を交付しているほか、ホームページやSNSを通して、移住に役立つ情報を発信しております。

問 矢吹町定住促進事業において、パンフレットやホームページ等でPRを図っているが、どのような反応があるか。

答 商工観光課長 手に取ってもらえるよう工夫を凝らしたパンフレット（LIFE5STYLE）を作成、配布し、矢吹移住定住総合サポート支援金を17名に交付しております。

子どもたちが安全にインターネットを利用できるように

〔答〕 情報モラルや情報リテラシーの能力を育んでまいります

問 町内各小中学校において、情報モラル教育についての実施状況について伺う。

答 教育長 各小中学校において、年間を通じた教科の学習の中で情報モラルを取り上げて指導しております。また中学校では、生徒がスマートフォンやタブレットに触れる機会が増える夏休みの前に、全校生徒への情報モラル教育の指導を行ったところです。デジタル社会が当然の社会で、児童生徒が自分の身を自分で守るための能力を身につけられるよう、小中学校での指導を中心に、情報モラルや情報リテラシーの能力を育んでまいります。

問 子どもたちがインターネットやスマートフォンを正しく使うために、各ご家庭へはどのような働きかけを行いますか。

答 教育長 幼稚園や

小学校では保護者と子供が一緒に利用時間などの使い方を話し合い、生活習慣の改善につなげるメディアコントロールに取り組んでいます。また、授業参観では、保護者に情報モラルの大切さを伝え、共に、教育講演会では、インターネットやスマートフォンについて保護者と子供が一緒に考える機会を設けるなど、家庭内での対応の重要性について理解を求めています。

今後、教育委員会では、インターネットやスマートフォン課題、発達段階に応じた使い方など、定期的に情報発信を行い、幼稚園、小中学校とともに、保護者の皆様への啓発に努めてまいります。

農業版企業誘致のメリットは

〔答〕 耕作放棄地の減少等がある



一般質問の動画
をご覧ください
ます。



とみなが 富永 創 議員

〔問〕 カブトエビ農法と有機農産物栽培普及の積極的推進の考えを伺う。

〔答〕 町長 昨年度からカブトエビ米のブランド化を進め、今後は商標登録しブランド米として首都圏での販売やふるさと納税返礼品等で魅力発信を図ります。

有機栽培は、今後拡大が見込まれ、有機農業生産は手間がかかりますが、推進してまいります。

〔問〕 農業版企業誘致は本町農業振興にどのようなメリットをもたらすのか。

〔答〕 町長 農業版企業誘致は、白山・神田地区の農地において「貸したい」「所有者と「借りたい」耕作希望者を、町がマッチングを後押しする事業です。町外から3社の農業生産法人、1社の異業種の新規参入があり、メ

町政を問う（一般質問）

英語教育の支援体制は

〔答〕 学校と連携した支援充実へ

リットは、耕作放棄地の抑制と減少、有機農業など先進的な栽培方法の普及や担い手の育成、地域雇用の拡大等が考えられます。

〔問〕 日本食農連携機構による農業塾はどう展開しているのか。

〔答〕 町長 農業担い手の育成を目指し、昨年度「シン・魁！農業塾」を開講、第一線で活躍する講師による全5回のカリキュラムで、農業を行う目的や流通、法人化の説明、意見交換が行われ、若手農業経営者5名が参加、一人が今年度農業生産法人を設立しています。

〔問〕 本町の英語教育の方針についてたずねる。

〔答〕 教育長 小学校では、聞く、読む、話す、書くといった言語活動に慣れ親しみ、自分の考えや気持ちなどを伝えあう基礎的な力を養います。

中学校では言語活動を通し、簡単な情報や考えを理解、表現し伝え合うコミュニケーションの資質や能力を育成することを目標に町の英語教育の方針としています。

〔問〕 中学3年までの英検取得目標とその成果をたずねる。

〔答〕 教育長 英検取得に関する目標は掲げていません。

国では、中学校卒業段階で英検3級相当以



ALT外国語指導助手

上の達成率を令和9年度に6割以上とする目標を定めています。

〔問〕 英語教育充実のための本町の支援体制を伺う。

〔答〕 教育長 小中学校へ3名のALT外国語指導助手を、小学校には1名の優れた英語指導を専門とする外国語推進リーダー教員を配置しています。また、英検の検定料を年1回補助する支援を行っています。

遊水地整備事業の特徴とその対策は

〔答〕全面買収方式（国有地化）のため 困難をとまなう

問 遊水地整備事業の課題点とその対応は。

答 町長 県道矢吹・小野線を高盛土で整備する、洪水時でも安全に通行できるように新たな道路を整備する、町管理の阿由里川を一級河川にする等、一部は納得する回答を得ています。他の多くの要望についても粘り強く働きかけていきます。

問 町長 この事業は全面買収方式で、洪水時に十分な貯水量を確保するため3〜4m程掘削し整備する点が他の遊水地と異なります。同事例の栃木県他3県にまたがる渡良瀬遊水地は、ゴルフ場・運動公園・体験活動センター等に活用されています。青森市の沖館川多目的遊水地は、運転免許センターや公立小中学校が整備され、浸水しても影響がない様、高床式のピロティ方式を採用しています。

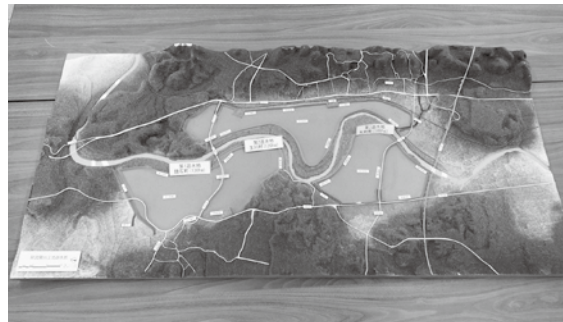
一般質問の動画をご覧ください。



こじま のりこ 議員
小島 紀子

問 現状、草木が生い茂っている須賀川市の浜尾遊水地のようにしないための考えは。

答 町長 矢吹町は買収が7割以上進んで、その所が草ぼうぼうになってしまった。利活用は国にお伺いを立ててやるしかないが、占有条件さえも示されていない。遊水地を造ることによって一番恩恵を受ける下流域も理解が足りない。一つ一つやっている所ですので、ご理解いただきました。



阿武隈川上流遊水地群の模型

歴史民俗資料リニューアル展示はいつから

〔答〕ふるさと芸術村で来年1月を目標に

問 収蔵庫における整理作業の進捗状況は。

答 教育長 考古学資料の確認とナンバリング作業、その他の資料は内容を確認の上、目録の整理を進めています。令和6年12月から、学芸員の作業を補助する文化財整理作業経験者1名を確保、更に12月〜3月まで矢吹町文化財保護審議会委員の協力を得て、整理分類作業（古文書等の収蔵資料の整理とフリーニング、中性紙封筒、収納箱への収納）を行い、作業の約20%が終了しました。

問 歴史民俗資料のリニューアル展示はいつ。

答 教育長 来年1月を目標に、ふるさとの森芸術村の展示内容の刷新と解説パネルの更新準備を進めています。鬼穴や谷中古墳等の古墳群にスポットを当て、分かりやすく展示、次年度以降は、まほろん所蔵の本町に関する文化財を借用、年度毎の企画展等を検討します。

問 生涯学習課長 ふるさとの森の方がスペース的に作業しやすい事もあり、そちらを利用しています。収蔵庫内は、水と排水は使用できるように整備されていますが、コンクリート内部の既存管は



鬼穴1号墳 出土埴輪
出典:矢吹町教育委員会

水田政策について



一般質問の動画
をご覧ください
ます。



たか 高久
よしあき 美秋 議員

〔答〕 臨機応変に支援について検討

〔問〕 政府は米政策において大きな転換を打ち出し、主食用米の生産抑制から、増産を重視する政策へと大きく舵を切る事を明確にした。これまで実施してきた飼料米等の町独自の上乗せ助成について、今後どのような方向になるのか。

〔答 町長〕 当面の間は町独自の上乗せ助成を継続し、農家目線に立った支援や施策を実施してまいります。

〔問〕 主食用米の増産にしっかりと対応できるように国の政策に整合性を図りながら、町独自の強みを活かした支援を検討していく考えはあるか。

〔答 町長〕 状況に応じた支援が重要と考えております。国や県の補助事業に町で上乗せ助成や、町独自の農業機械購入に対する一部助成、ドローンを活用した病害虫防除に対する



助成などを継続し、将来にわたり持続可能となる農業施策について調査、研究をしてまいります。

〔問〕 農業者が政策転換に取り組めるよう、どのように支援体制を構築していくのか伺う。

〔答 町長〕 農業者が国の最新政策や制度に的確に対応できるように、現状把握や情報収集に努め、農業の最新動向に関する講演会の開催などを通じて分かりやすい情報の提供や発信をして、地域の実情に即した持続可能な農業を構築していくような支援体制の強化に取り組んでまいります。

町政を問う（一般質問）

（仮称）スマートパークの

拠点施設建設について

〔答〕 関係交流流入人口の増加を進める

〔問〕 設計施工一体型公募プロポーザル方式において、不調に終わった最大の要因は。

〔答 生涯学習課長〕 要

〔問 教育長〕 現在の建設市場の動向を十分に捉えきれなかった点にあると考えております。

〔問〕 発注方式や市場調査は何社か。

〔問〕 プロポーザルが不調でなかった場合、事業が進んだのか。

〔答 生涯学習課長〕 2

〔答 生涯学習課長〕 設計の段階で国・県と協議を進めるので気づく状況と考えられます。

〔問〕 事故繰越の協議で設計変更は交付金の対象にならないとあるが、公募型プロポーザルは相性が悪かったのか。

〔問〕 令和5年と6年のソフト事業は既存施設で賄えた認識している。財政状況を考えればクラブハウス整備をやめると言う選択肢はないのか。

〔問 生涯学習課長〕 整備の進め方に課題があったと考えています。

〔問 生涯学習課長〕 活



（仮称）スマートパークのイメージ

性を図る上でも前に進めてまいりたい。

〔問〕 財政を考えた時クラブハウスを整備して本当に大丈夫なのか。

〔答 教育長〕 今後の建設については、検証を重ねながら、さらに見直しを図ってまいりたいと考えております。

(仮称)スマートパーク ゼロから見直しを

【答】第7次矢吹町づくり

総合計画に掲げた重要な政策

問 スマートパークについて事業の見直しを行うというが、何をするのかわからない。その内容は具体的に何か。

答 生涯学習課長 整備手法も含めての見直しになります。建物、拠点施設の整備というものは建設を進めることで考えています。

問 スマートパークの建物は建設費が6千万

円を超え、設計費も7百万円くらいかかる。国からの補助がなされないとなった段階で、前提条件が変わったと捉えられる。予算の執行（建物の建設）も見直す必要があるのでは。

答 生涯学習課長 今年度の建設費について、まだ使用していないものは不用品として扱い、執行しないものと考えております。



一般質問の動画をご覧いただけます。



あおやま ひでき
青山 英樹 議員

問 生涯学習課長 スポーツと運動を通して町の賑いを創出する、関係人口や流入人口の増加で町の活性化を図ることで必要な事業と

いうことで進めていきます。

問 賑いの創出、関係人口を高めることが、今、本場に町民の方にとって、福祉として認められているのか疑問が残る。アンケートにしても運動されている方とか限定的であり、一般の町民の方々が参加するものでもない。町政懇談会、町民説明会も行われていない。改めてこの計画をゼロから見直していただけないか尋ねる。

答 生涯学習課長 賑わい創出と健康寿命の延伸、フレイル予防という側面もある事業としてさらに熟考を重ねてまいります。

問 生涯学習課長 スマートパークの事業計画の見直し、ゼロベースでの見直しも選択肢の一つではないのか尋ねる。

答 生涯学習課長 関係人口や流入人口の増加で町の活性化を図ることで必要な事業と

いうことで進めていきます。

性質別歳出の構成順位は

【答】課題は人件費、補助費等、物件費の抑制

問 経常経費充当一般財源等が令和3年から令和6年で47億円から51億円という中、人件費、物件費、補助費等の割合はどれくらいあれば妥当な財政運営、住民サービスが提供できるのか、これらの割合は何%との認識か尋ねる。

答 総務課長 明確な%は持っていない。現状の割合が今回の決算の割合なので、これ以下に抑える努力を行財政改革を通じて行っていく予定です。

問 人件費を削減すると住民サービスの低下の懸念がある。住民サービスの低下の判断基準をどう考えるか。

答 総務課長 行政の扱う業務は多岐にわたる。その中でサービスの低下という尺度は持ち合わせていません。

問 住民から見た住民サービスという観点も必要であり、どう捉えるか。

問 特定財源等に流れていく臨時的な一般財源がある。100%の補助がない場合に穴埋めとして一般財源が流れていく割合の基準をどれくらいと考えるのか。

答 総務課長 特定財源の裏負担となる一般財源の割合の基準は持ち合わせていない。特定財源、補助金の限と思いが、行財政改革と行政評価を組み合わせた事業の選定を行っていきます。

その他の質問事項
・「静かなる有事」下での新たなインフラ整備手法について

人事

教育委員会委員



さく まよしかつ
佐久間義克氏（三城目・2期目）
任期 令和7年10月1日から令和11年9月30日

過去の会議録の検索には
家に居て議会が聴ける
QRコード



動画配信中

令和7年度地方町村議会 議長会自治功労表彰

西白河地方町村議会議長会より議員17年以上在職による自治功労者として、鈴木隆司議員、青山英樹議員、議員9年以上として富永創造議員、三村正一議員がそれぞれ表彰されました。



三村議員

富永議員

鈴木議員

青山議員

やぶき議会だより

次回議会のご案内

開 会 12月5日(金) 午前10時開会
一般質問 12月8日(月) 午前10時予定
12月9日(火)

◎議会傍聴はどなたでもできます。

申し込みは不要です。直接役場
3階議場へおいでください。

TEL: 0248(42)2118

●9月議会の傍聴者は計25人でした。ありがとうございました。

編集後記

京の三条の糸屋の娘、姉は十八妹は十五諸国大名は刀で殺す、糸屋娘は目で殺す。よく知られた俗謡の一説です。

刀ではなく、読者を目で悩殺できるようなやぶき議会だよりであれば、表紙をひと目見るなりページを開いて読みたくなる、そんな議会広報をと常に考えています。

その表紙を担当するのは広報委員長です。「こども」をテーマに表紙の写真選定や現場に出て撮ったりします。今回は136枚の1枚です。より多くの読者の目に留り読んでいただけたらと願っています。
(文責 富永創造)

発行責任者

議長 藤井 源喜

議会広報編集委員会

委員長 富永 創造
副委員長 梅宮美和子
委員 小島 紀子
芳賀 慎也

高久 美秋
鈴木 浩一